

第2次春日部市総合振興計画後期基本計画

春日部まちづくり市民会議

中高生まちづくり会議

報告書

令和4年1月

目 次

第1章. まちづくり会議概要	1
(1) 開催の目的	1
(2) 開催方法.....	1
(3) プログラム	2
(4) グループワークの進め方	3
第2章. 各班の成果物	5
(1) 春日部まちづくり市民会議.....	5
第1回.....	5
第2回.....	13
第3回.....	21
第4回.....	27
(2) 中高生まちづくり会議.....	31
中高生.....	31
第3章. まちづくり会議まとめ.....	41
(1) S D G s の意見分類	41
(2) 基本目標ごとの意見分類	44

第1章. まちづくり会議概要

(1) 開催の目的

本市では、平成30年3月に策定した「第2次春日部市総合振興計画前期基本計画」の計画期間が令和4年度をもって満了することから、令和5年度からスタートする第2次春日部市総合振興計画後期基本計画の策定を進めています。

この計画策定の一環として、また、SDGsに関する取組を一層推進していくため、まちづくり会議を開催しました。

(2) 開催方法

本会議では、春日部市に在住・在勤、在学の市民の皆さまから幅広くご意見を頂戴するため、18歳以上の方を対象とした「春日部まちづくり市民会議」と、市内の中学生・高校生を対象とした「中高生まちづくり会議」を実施しました。

【春日部まちづくり市民会議】

① 参加者の募集方法等

春日部市在住の18歳以上64歳未満の方から、無作為に5,000人を抽出し、参加申込書を送付しました。そのほか、市ホームページやSNS、広報紙への掲載、施設配布などを行いました。また、より多くの方々に参加いただくため、開催日程を平日の夜間や休日等の時間に設定し、申込時に選んでいただく方法で募集いたしました。

② 開催日程等

第1回：令和3年10月2日（土） 午前10時から正午まで

教育センター 視聴覚ホール

第2回：令和3年10月31日（日） 午後2時から午後4時まで

市役所前アイピー春日部ビル 7階大会議室

第3回：令和3年11月11日（木） 午後6時から午後8時まで

市役所前アイピー春日部ビル 7階大会議室

第4回：令和3年11月16日（火） 午後2時から午後4時まで

庄和地区公民館 講義室1及び講義室2

③ 参加人数 計63名

【中高生まちづくり会議】

① 参加者の募集方法等 各学校長からの推薦

② 開催日程等

令和3年11月20日（土） 午後2時から午後4時まで

市役所前アイピー春日部ビル 7階大会議室

③ 参加人数 計36名

(3) プログラム

全員でオリエンテーションを行い、次にグループごとに分かれて話し合いました。最後に、話し合った結果を発表しました。

春日部まちづくり市民会議			中高生 まちづくり 会議	内 容
第1回	第2回 第4回	第3回		
9:30	13:30	17:30	13:30	受付・ご案内
10:00 ～ 10:10	14:00 ～ 14:10	18:00 ～ 18:10	14:00 ～ 14:15	(1) 開会・オリエンテーション 春日部市総合振興計画について SDGsの概要説明 ワークショップの進め方の説明
10:10 ～ 10:45	14:10 ～ 14:45	18:10 ～ 18:45	14:15 ～ 14:50	(2) セッション1 『2030年の理想のまちのイメージを共有しよう』 ➤ 10年後の春日部市を想像しながら、「こんなまちであつたらいいな」について話し合います。頭の中で思い描いた理想のまちの具体的なイメージをグループメンバーと共有しましょう。 ➤ 「理想のまちを実現するために改善したいこと」があれば話し合います。
10:45 ～ 11:05	14:45 ～ 15:05	18:45 ～ 19:05	14:50 ～ 15:10	(3) セッション2 『SDGsメガネをかけて、理想のまちを歩いてみよう』 ➤ セッション1で話し合った内容を踏まえて、SDGsのどのゴールが達成できれば、理想のまちに近づくか考えてみましょう。 ➤ 頭の中で理想のまちをイメージ(歩いてみながら)しながら、SDGsの17ゴールとの関係について話し合きましょう。
11:05 ～ 11:10	15:05 ～ 15:10	19:05 ～ 19:10	15:10 ～ 15:15	休憩
11:10 ～ 11:40	15:10 ～ 15:40	19:10 ～ 19:40	15:15 ～ 15:40	(4) セッション3 『SDGsの視点で「春日部市(民)だからできること」を考えてみよう』 ➤ セッション2で共有した模造紙を見ながら、自分ごととして春日部市の未来のまちづくりを考えます。 ➤ まちづくりのワガコト化を図るため「自分たちができること」「市役所にできること」を話し合しましょう
11:40 ～ 11:55	15:40 ～ 15:55	19:40 ～ 19:55	15:40 ～ 15:55	(5) 発表 ➤ グループディスカッションの内容について、各グループから発表します(各グループ5分程度)。
12:00	16:00	20:00	16:00	(6) まとめ・事務連絡 閉会

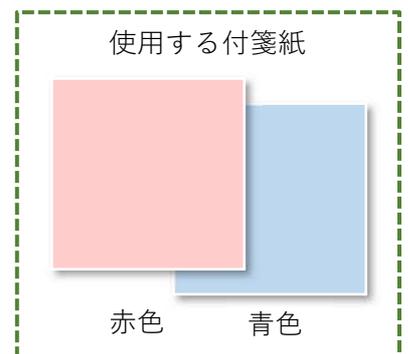
(4) グループワークの進め方

まちづくり会議では、話し合いが活発に行われるよう4～8名のグループに分かれてグループワークを行いました。なお、各グループに1名ずつファシリテーター（進行役）が付き、皆さまの話し合いをサポートしました。

グループワークは、3つのセッションに分けて話し合いを行いました。各セッションの内容は下記のとおりです。

【セッション1 2030年の理想のまちのイメージを共有しよう】

- 2030年の未来の自分と春日部市を想像しながら、自分にとって理想的なまちはどんなまちか考えてみましょう。具体的なイメージができれば、理想のまちの「具体的なイメージ」を各自で赤色の付箋に書いていきます。
 - ・ 未来のまちに残したいもの（例：施設／自然／建物／歴史／場所／慣習 など・・・）
 - ・ 後世に伝えたい大切なこと（例：風習／言葉／人物／資源／地名 など・・・）
 - ・ 春日部市の魅力や誇り（例：スポーツが盛ん／藤棚がきれい など・・・）
- 2030年の理想のまち（自分）を実現するために、「改善したいこと」があれば、各自で青色の付箋に書き出しましょう。



ここがポイント！

- 10年後の自分は、どんなことをしていますか？⇒人、場所、時間など、具体的に思い浮かべながら、どんな自分がいるか想像してみましょう。
 - その自分像が暮らすための「理想のまち」はどんなまちですか？⇒具体的な自分像が浮かび上がったら、それを実現するためのまちの姿をイメージしましょう。
- 各自で書き出した付箋を模造紙に貼りましょう。模造紙に貼るときは、内容を発表しながら貼り付け、意見をグループメンバーで共有します。似たような意見があれば、付箋紙をまとめていきましょう。
 - 既に貼り付けた付箋紙を見ながら、内容が近い意見は丸で囲んだり、タイトルをつけたりするなどして整理していきましょう。

【セッション2 SDGsメガネをかけて、理想のまちを歩いてみよう】

- セッション1で作成した模造紙を見ながら、SDGsのどのゴールが達成できれば、理想のまちに近づくか考えてみましょう。SDGsの17ゴールの表を見て、シールを貼り付けていきます。

ここがポイント！

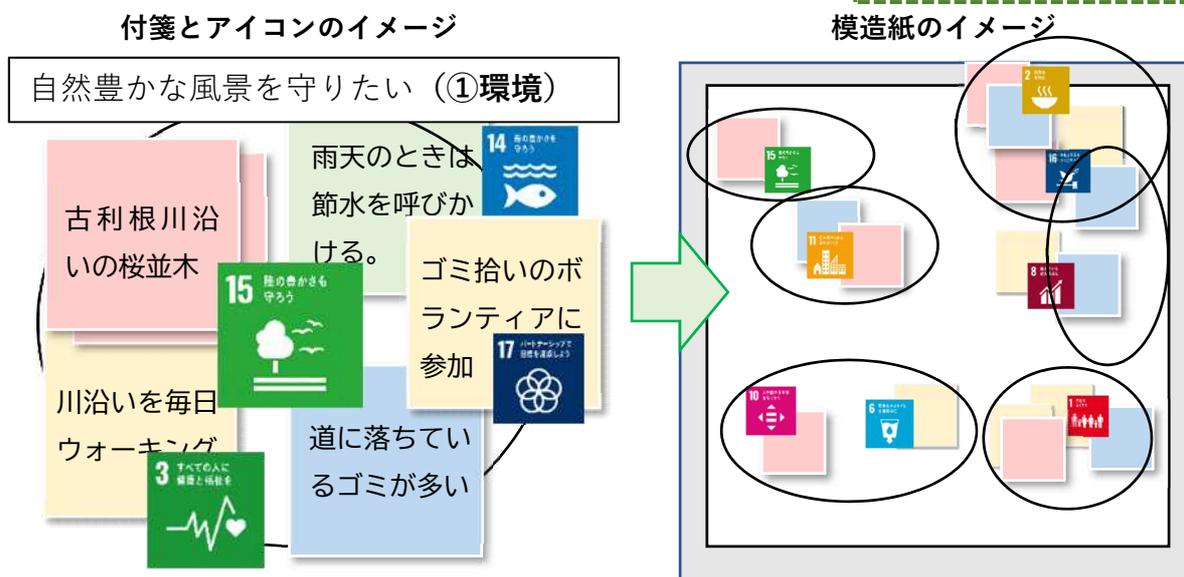
- 理想のまちにはどんなSDGsがありますか？⇒SDGsにつながる取組は至るところにあります、目を閉じて想像したまちを歩いてみましょう。
- SDGsの17ゴールは見つかりましたか？⇒この段階で、SDGsの17ゴール全てを貼る必要はありません。

【セッション3 SDGsの視点で、春日部市（民）できることを考えてみよう】

- セッション2で作成した模造紙を見ながら、まちづくりのワガコト化を図るため、「自分たちができること」を各自で黄色の付箋に書き出します。SDGsのメガネをかけて自分たちだからこそできる取組を中心に書いてみましょう。
- さらに、SDGsのゴールを達成するために、「市役所ができること」があれば緑色の付箋に書いていきます。



(付箋とアイコン、模造紙のイメージ)



- まだ貼っていないSDGsの17ゴールの中で、ご自身が大切だと思うゴールがあれば、黄色または緑色の付箋紙とセットで書いていきます。

第2章. 各班の成果物

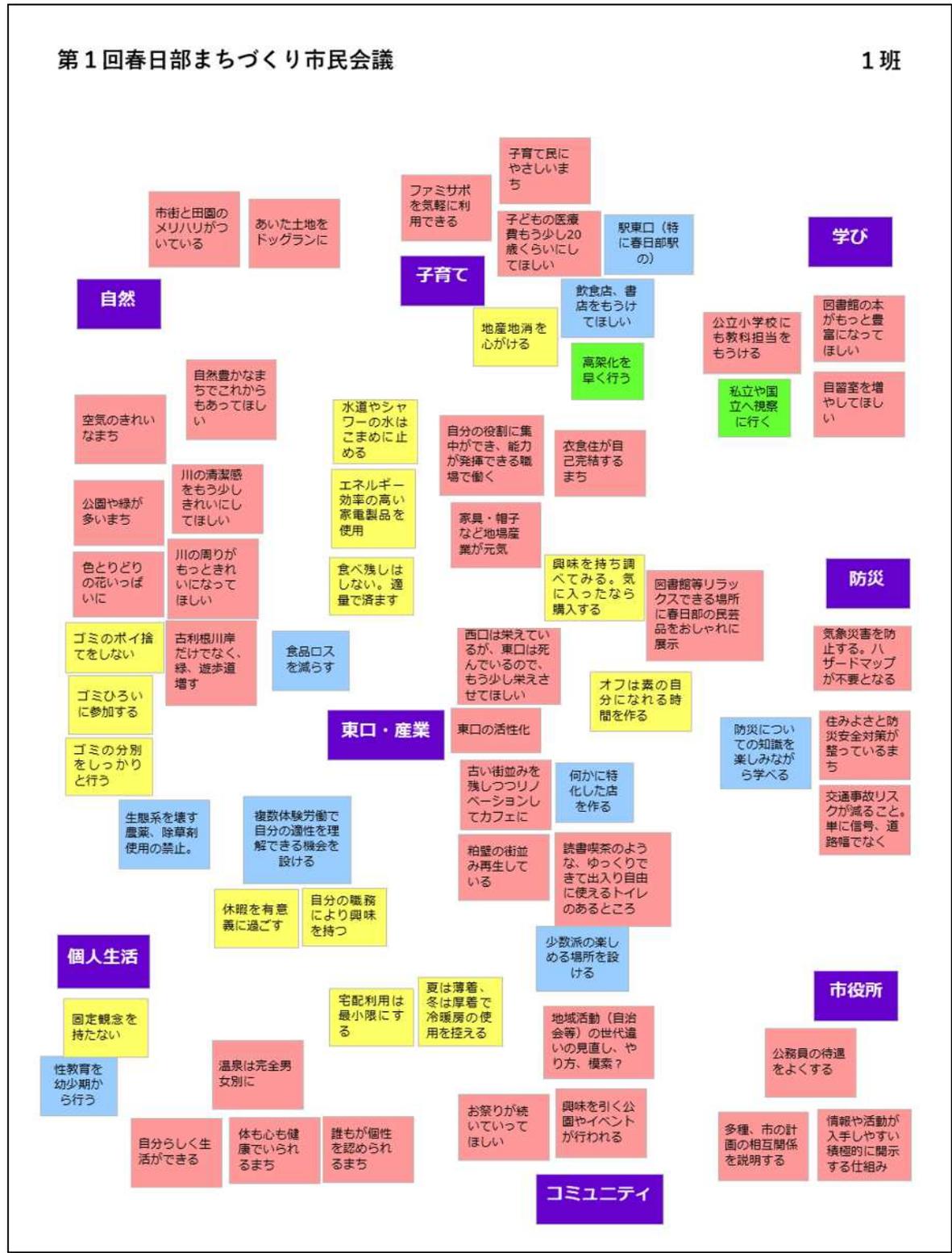
(1) 春日部まちづくり市民会議

第1回

【1班】

付箋紙の凡例

- 理想的なまちのイメージ
- 理想のまちを実現するための改善策
- 市民ができること
- 市役所ができること



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 誰もが個性を認められるまち
- ・ 体も心も健康でいられるまち
- ・ 住みよさと防災安全対策が整っているまち
- ・ 市街と田園のメリハリがついている

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 食品ロスを減らす
- ・ 防災についての知識を楽しみながら学べる
- ・ 古利根川岸だけでなく、緑、遊歩道増す*（赤色の付箋）

市民ができること

- ・ 水道やシャワーの水はこまめに止める
- ・ 夏は薄着、冬は厚着で冷暖房の使用を控える
- ・ ゴミのポイ捨てをしない
- ・ ゴミの分別をしっかりと行う

市役所ができること

- ・ 私立や国立小学校へ視察に行く
- ・ 鉄道の高架化を早く行う

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 旧庄和等の歴史等が残っている
- ・ 自然エネルギーの割合が40%
- ・ ふれあい・交流を通じて人との絆が深まるまち* (青色の付箋)
- ・ 震災、感染症が起きてもそれに対応できるまちづくり* (青色の付箋)

理想のまちを実現するための改善策

- ・ ムクドリ対策
- ・ PR力がないので、魅力を発信していく
- ・ ゴミ処理場の熱で温水プールを作る。(エネルギーを循環する)* (赤色の付箋)

市民ができること

- ・ 市民として春日部の歴史を知っている* (赤色の付箋)
- ・ SNSでの発信 (みんなで)
- ・ 古利根川をきれいに保つため、ゴミひろいなどを自分たちがする

市役所ができること

- ・ 税制の優遇
- ・ 小中高ごとに予算を決め細かく設定
- ・ 給食完食を食育教育として市内小中学で進めていく* (青色の付箋)

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【3班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 農業＋ITのまち
- ・ 帰ってきたときに心安らげる場所
- ・ 歴史のあるまち＋デザインで魅力のあるまち
- ・ 誰しものが挑戦できるまち（起業・スポーツ）

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 野球やサッカーなどプロチームが試合できる場所の整備
- ・ 住民同士の交流ができるイベント
- ・ 若い人と大人がモノ作りを通してコミュニケーション

市民ができること

- ・ 地元のお店で買い物する
- ・ 河川の整備、ゴミひろいボランティア*（緑色の付箋）
- ・ ゴミ（たばこ）のポイ捨てしない

市役所ができること

- ・ スポーツのできる施設をつくる。スポーツイベントを誘致する*（赤色の付箋）
- ・ 市内のガイドボランティアを作る*（赤色の付箋）
- ・ 大人の社会学習企画*（黄色の付箋）

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【4班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 太陽エネルギーの活用が増えている
- ・ 地元の仕事が増えている
- ・ 安心して歩ける街（車歩の区別） 駅前のバリアフリー化
- ・ 子どもの笑顔が見える春日部

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 地域格差の改善ができています
- ・ 財政悪化の改善ができています
- ・ 交通の利便性をよくする

市民ができること

- ・ 生ごみを出さないようにする
- ・ イベントやボランティアへの積極的な参加
- ・ S D G s を子どもに教える
- ・ 知らない人にも挨拶をする

市役所ができること

- ・ イベントや新規事業に対する補助金を出す
- ・ 学校教育のオンライン化*（赤色の付箋）
- ・ 助け合いや意見交換ができる場所・機会の設置*（赤色の付箋）
- ・ インフラと生活道路の整備

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 自然災害に強いまち
- ・ 市民が躍動する街
- ・ 都市と自然のバランス良い
- ・ 子どもたちを守るまちをつくる（健康・いじめなどあらゆること）

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 人口減少対策→子育て充実を
- ・ 保育や学童保育の充実を
- ・ 観光の名所を作る（龍Q館以外にも）
- ・ 医療や介護をもっと充実

市民ができること

- ・ 市民のパトロールを増やしたりする
- ・ 登下校の際の小学生の見守り
- ・ まずは市民が春日部の魅力を知る。そして伝える

市役所ができること

- ・ 他自治体と比べても競争力のある人口減少・少子高齢化対策
- ・ 道路の込み具合がわかるお知らせ（LINE等）を作る*（赤色の付箋）
- ・ 地域医療と地域福祉の充実。地域包括ケアの推進を
- ・ 交通難民の解消（バスやタクシー料金の助成）

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【2班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 若年層の人口が多いまち
- ・ 子育てしやすいまち No.1
- ・ バリアフリー化が充実していて移動が容易なまち
- ・ 防災対策のとられたまち

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 通学路などの整備
- ・ 防犯カメラの増設
- ・ 近隣の街との協力、連携
- ・ 公共交通機関の充実

市民ができること

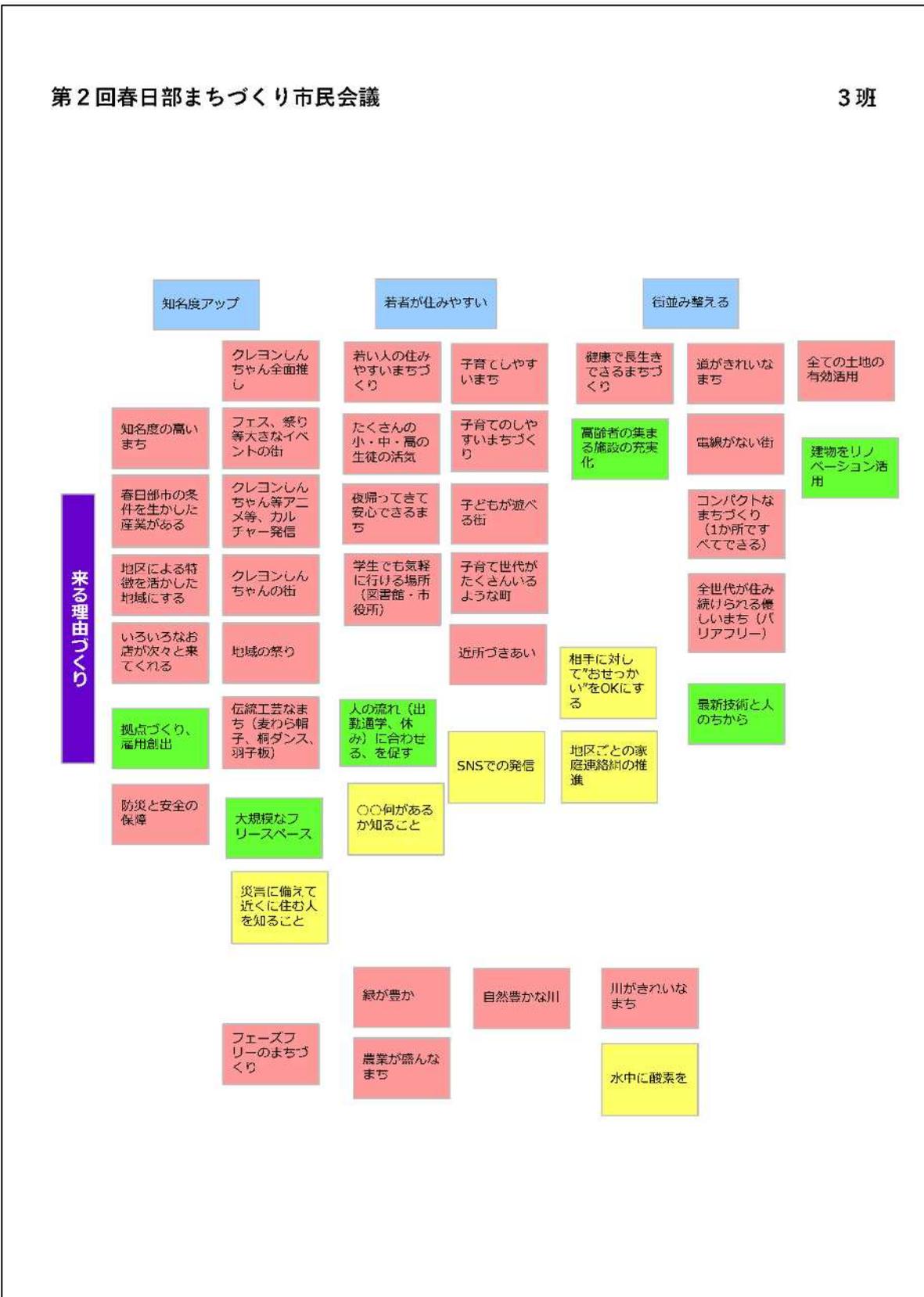
- ・ 市内のお店を利用する
- ・ 地域イベントへの積極的参加
- ・ 人と明るく挨拶する

市役所ができること

- ・ 公共施設の模様替え
- ・ 個人店への助成金
- ・ シティプロモーションの充実
- ・ 消費期限の近づいた、まだ使えるものを無料で配布

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【3班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 知名度の高いまち
- ・ 伝統工芸なまち（麦わら帽子、桐ダンス、羽子板）
- ・ 夜帰ってきて安心できるまち
- ・ コンパクトなまちづくり（1か所ですべてできる）

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 知名度アップ
- ・ 街並み整える
- ・ 拠点づくり、雇用創出*（赤色の付箋）

市民ができること

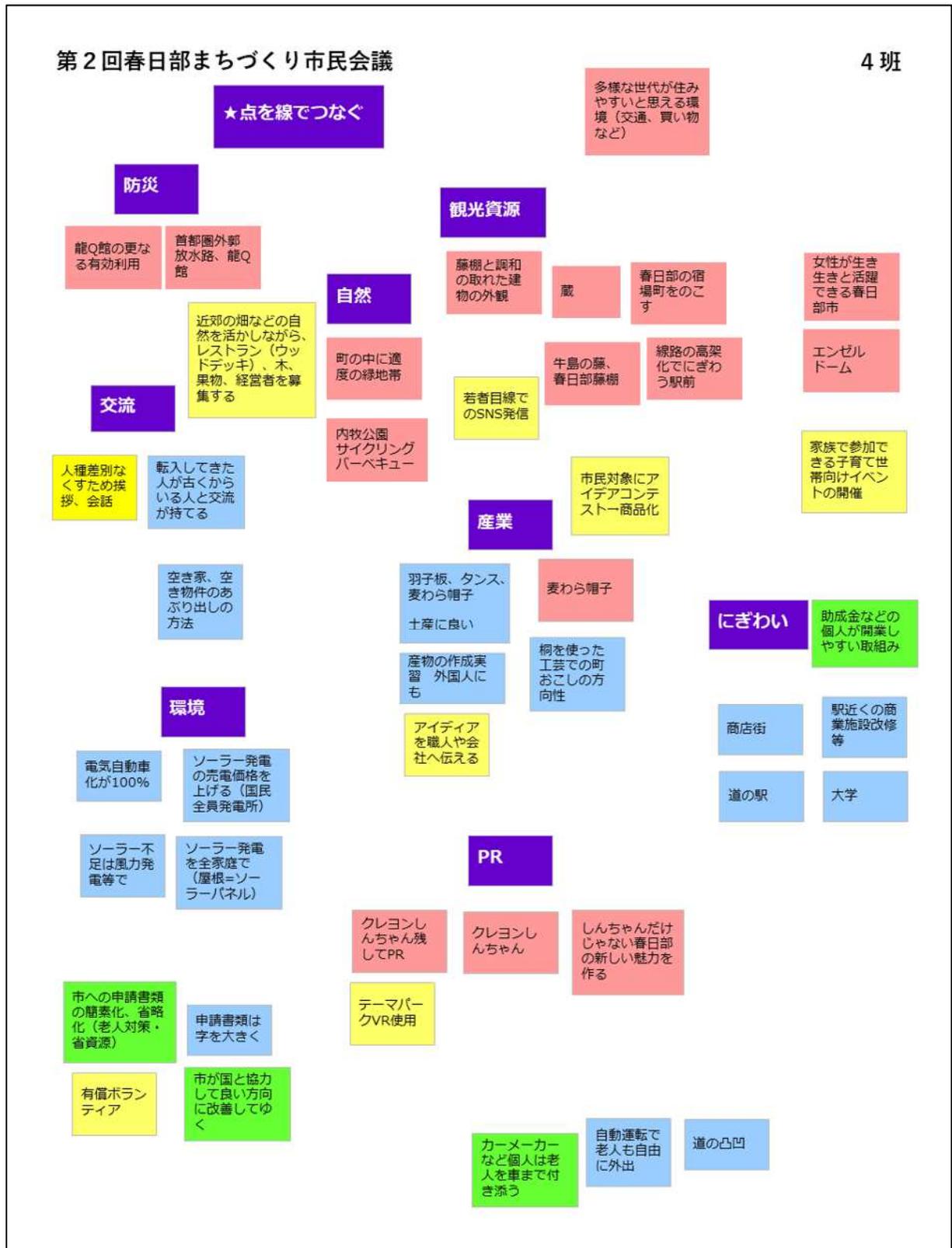
- ・ 災害に備えて近くに住む人を知ること
- ・ SNSでの発信
- ・ 地区ごとの家庭連絡網の推進

市役所ができること

- ・ 大規模なフリースペースの整備
- ・ 最新技術と人のちからを活かす
- ・ 高齢者の集まる施設の充実化
- ・ 建物をリノベーション活用

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【4班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 藤棚と調和の取れた建物の外観
- ・ 多様な世代が住みやすいと思える環境（交通、買い物など）
- ・ 女性が生き生きと活躍できる春日部市

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 駅近くの商業施設改修等
- ・ ソーラー発電の売電価格を上げる（国民全員発電所）
- ・ 桐を使った工芸での町おこしの方向性

市民ができること

- ・ 家族で参加できる子育て世帯向けイベントの開催
- ・ 人種差別なくすため挨拶、会話*（青色の付箋）
- ・ 若者目線での SNS 発信

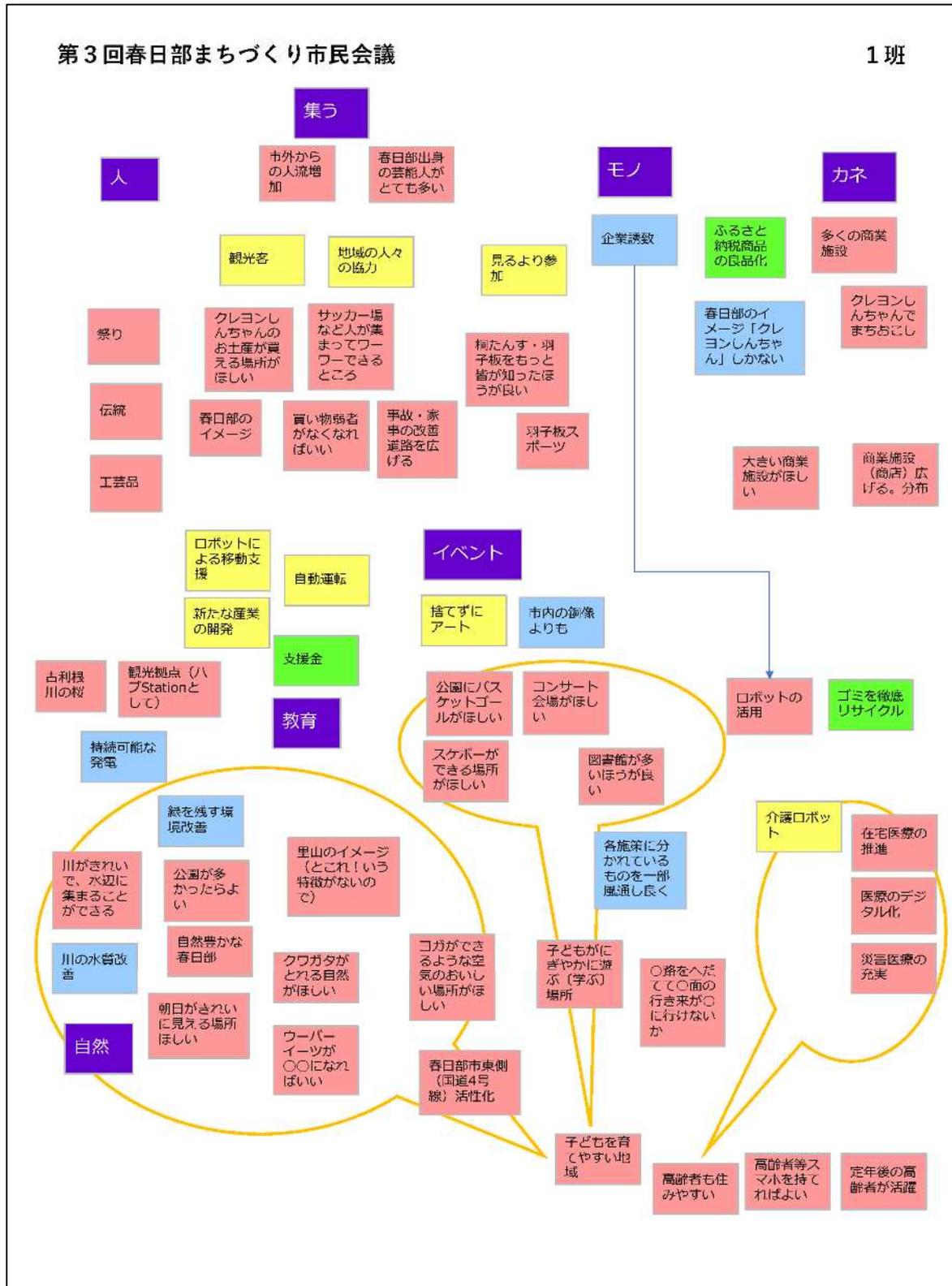
市役所ができること

- ・ 市への申請書類の簡素化、省略化（老人対策・省資源）*（青色の付箋）
- ・ 助成金などの個人が開業しやすい取組み
- ・ 市が国と協力して良い方向に改善してゆく

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

第3回

【1班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 自然豊かな春日部
- ・ 医療のデジタル化
- ・ 川がきれいで、水辺に集まることができる

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 持続可能な発電* (赤色の付箋)
- ・ 各施策に分かれているものを一部風通し良く* (赤色の付箋)
- ・ 緑を残す環境改善
- ・ 川の水質改善

市民ができること

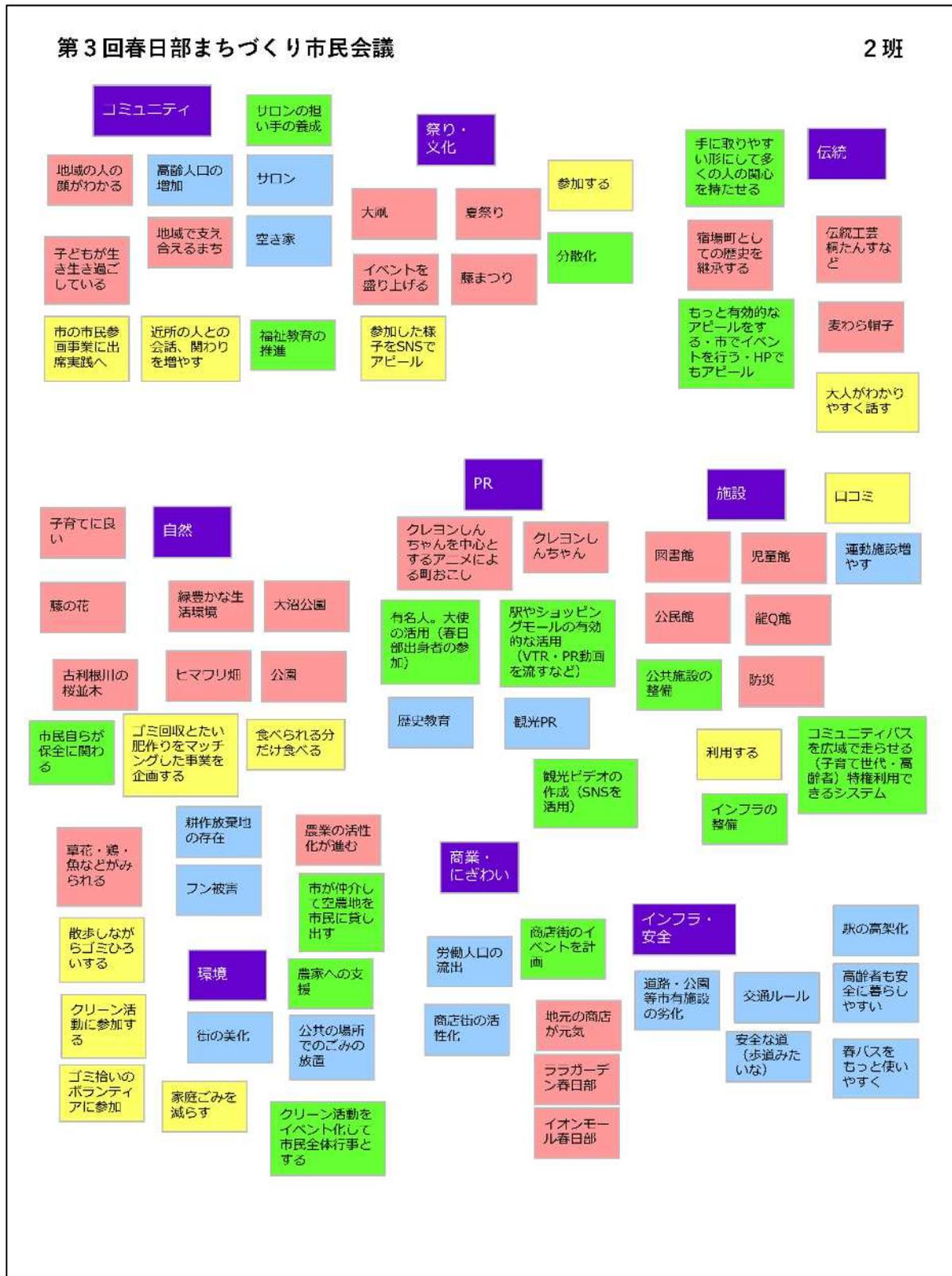
- ・ 地域の人々の協力
- ・ 新たな産業の開発
- ・ 見るより参加

市役所ができること

- ・ ふるさと納税商品の良品化* (赤色の付箋)
- ・ 支援金
- ・ ゴミを徹底リサイクル

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【2班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 地域で支え合えるまち
- ・ 子どもが生き生き過ごしている
- ・ 緑豊かな生活環境
- ・ 宿場町としての歴史を継承する

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 運動施設増やす
- ・ 道路・公園等市有施設の劣化を改善
- ・ 高齢者も安全に暮らしやすい
- ・ 商店街の活性化

市民ができること

- ・ 近所の人との会話、関わりを増やす
- ・ 家庭ごみを減らす
- ・ クリーン活動に参加する
- ・ 食べられる分だけ食べる

市役所ができること

- ・ 福祉教育の推進
- ・ インフラの整備
- ・ クリーン活動をイベント化して市民全体行事とする
- ・ 市が仲介して空農地を市民に貸し出す

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 古利根川沿いを整備し、観光地化
- ・ 60を過ぎても働ける労働環境の整備
- ・ 老若男女住みやすい春日部へ！！
- ・ 若い世帯の増加（人口増加）

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 保育・子育て支援の充実*（赤色の付箋）
- ・ 駅周辺の商店の充実
- ・ 駅近に認定保育園・こども園
- ・ 東西の行き来を手軽にできるようにする（現状、申請が必要）

市民ができること

- ・ 春日部の歴史・建物をもっと知りたい*（青色の付箋）
- ・ 川そうじ
- ・ みんなで盛り上げるイベントを

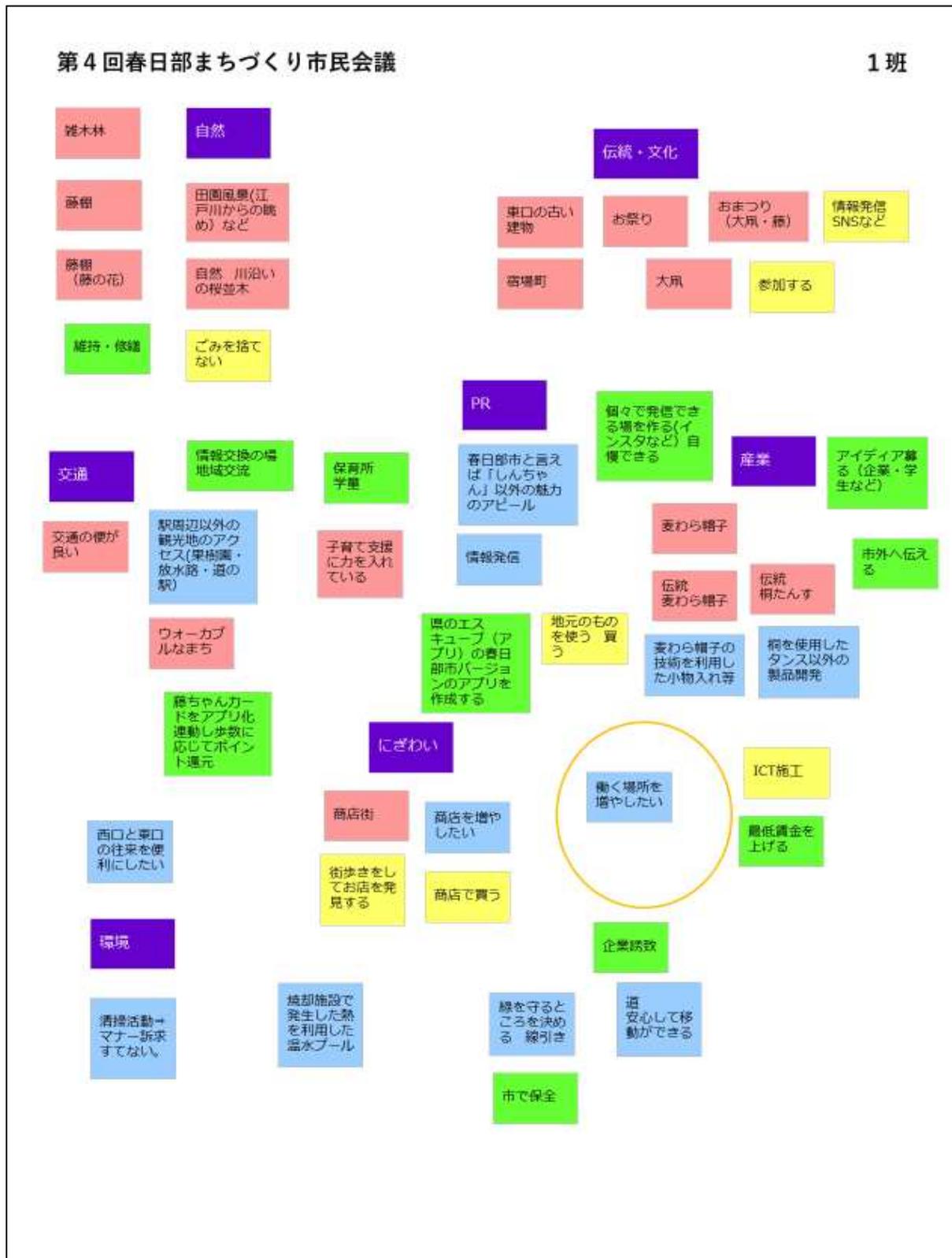
市役所ができること

- ・ 市の強みをPR
- ・ クレヨンしんちゃん SNSで良さ発信
- ・ 気軽にバスにのれるように、市バスは特にあってないような存在から脱却*（青色の付箋）
- ・ 公共料金支払いの充実化*（青色の付箋）

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

第4回

【1班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 子育て支援に力を入れている
- ・ 交通の便が良い
- ・ ウォーカブルなまち

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 駅周辺以外の観光地のアクセス(果樹園・放水路・道の駅)をよくする
- ・ 焼却施設で発生した熱を利用した温水プール
- ・ 桐を使用したタンス以外の製品開発
- ・ 麦わら帽子の技術を利用した小物入れ等

市民ができること

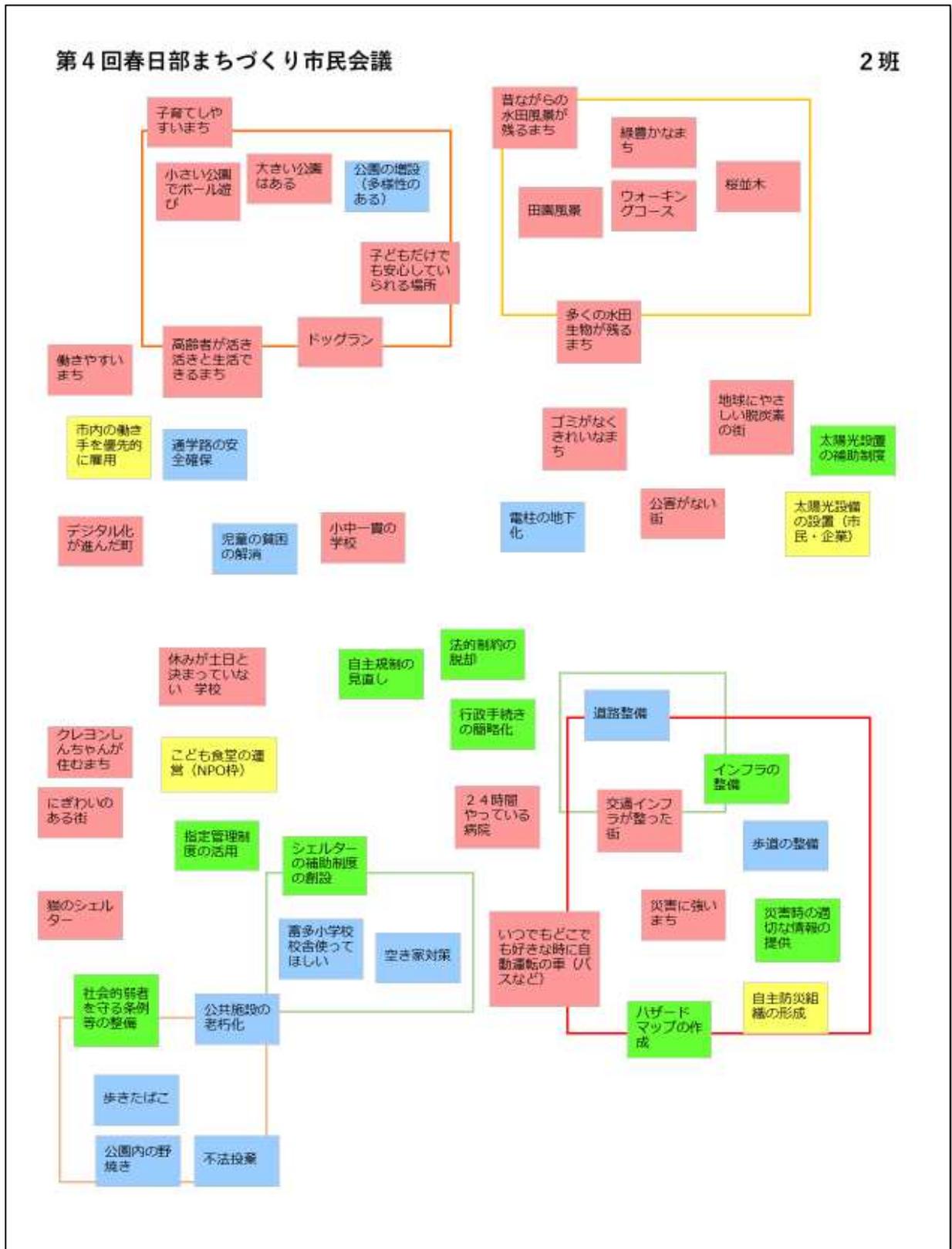
- ・ 地元のものを使う 買う
- ・ 街歩きをしてお店を発見する
- ・ 情報発信 SNS など

市役所ができること

- ・ 情報交換の場 地域交流
- ・ アイディア募る (企業・学生など)
- ・ 県のエスキューブ (アプリ) の春日部市バージョンのアプリを作成する
- ・ 藤ちゃんカードをアプリ化 連動し歩数に応じてポイント還元

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【2班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 子育てしやすいまち
- ・ 働きやすいまち
- ・ デジタル化が進んだ町
- ・ 地球にやさしい脱炭素の街

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 通学路の安全確保
- ・ 児童の貧困の解消
- ・ 電柱の地下化
- ・ 空き家対策

市民ができること

- ・ 市内の働き手を優先的に雇用
- ・ こども食堂の運営（NPO 枠）
- ・ 自主防災組織の形成
- ・ 太陽光設備の設置（市民・企業）

市役所ができること

- ・ 指定管理制度の活用*（青色の付箋）
- ・ 社会的弱者を守る条例等の整備
- ・ 行政手続きの簡略化

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 電車の高架化で自動車などの混雑緩和
- ・ 児童館や図書館などの施設が整っている
- ・ 藤の花が有名でとてもきれい

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 図書館の充実 冊数もたりていないと思えない
- ・ 小学校格差の是正 その後の学習にも差がついてしまう
- ・ 月一回市全体でゴミひろいなどをしたい
- ・ 通勤ラッシュ時の駅を改善

市民ができること

- ・ 外国人向けの PR
- ・ 屋台風景・花火を写真で PR(ネットを有効活用)
- ・ 私たちが実際に体験して、伝統ものを伝承していく
- ・ ボランティアでの清掃活動

市役所ができること

- ・ PR 動画等の宣伝活動* (黄色の付箋)
- ・ 花火が見られるスポットを紹介* (黄色の付箋)
- ・ 大風マラソンの活性化* (黄色の付箋)
- ・ 健康について説明会、セミナーを開いて、市民の人にわかってもらう* (黄色の付箋)

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【2班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ ゴミが落ちていない気持ちの良い街
- ・ 医療や福祉に関する制度、施設が整っている
- ・ 春日部駅周辺が発展していて楽しめる
- ・ 幅広く学べる大学がある(規模の大きい)

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 広い公園を活用して運動施設を充実させる* (赤色の付箋)
- ・ まちのゴミをなくす
- ・ 麦わら帽子や大凧などの伝統品をもっと強調する* (赤色の付箋)
- ・ 治安が悪い* (赤色の付箋)

市民ができること

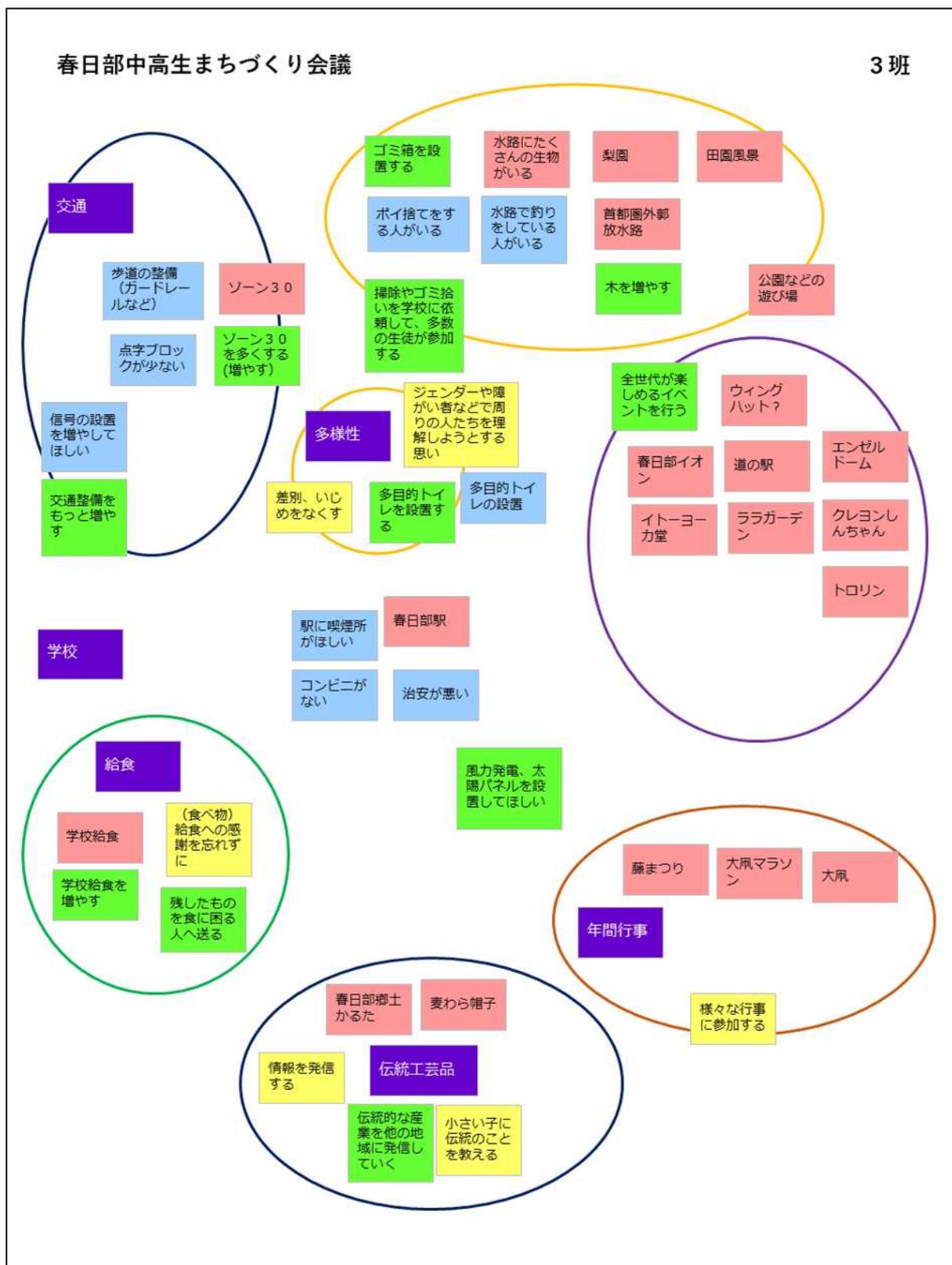
- ・ 普段通っている学校の周りや住んでいる地域のゴミ拾い
- ・ 学校や地域で清掃活動
- ・ ご飯を残さない
- ・ 春日部の伝統の継承

市役所ができること

- ・ ポスターで呼びかけ (ポイ捨て禁止)
- ・ 大型ごみ処理施設の開発
- ・ 道路(街灯含めて) の整備
- ・ 祭りなどに SDG s を関連させたイベントの企画

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、() に左ページ付箋紙の色を示しています。

【3班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 水路にたくさんの生物がいる
- ・ 田園風景を残す
- ・ 公園などの遊び場

理想のまちを実現するための改善策

- ・ ポイ捨て禁止
- ・ 歩道の整備（ガードレールなど）
- ・ 点字ブロックが少ない

市民ができること

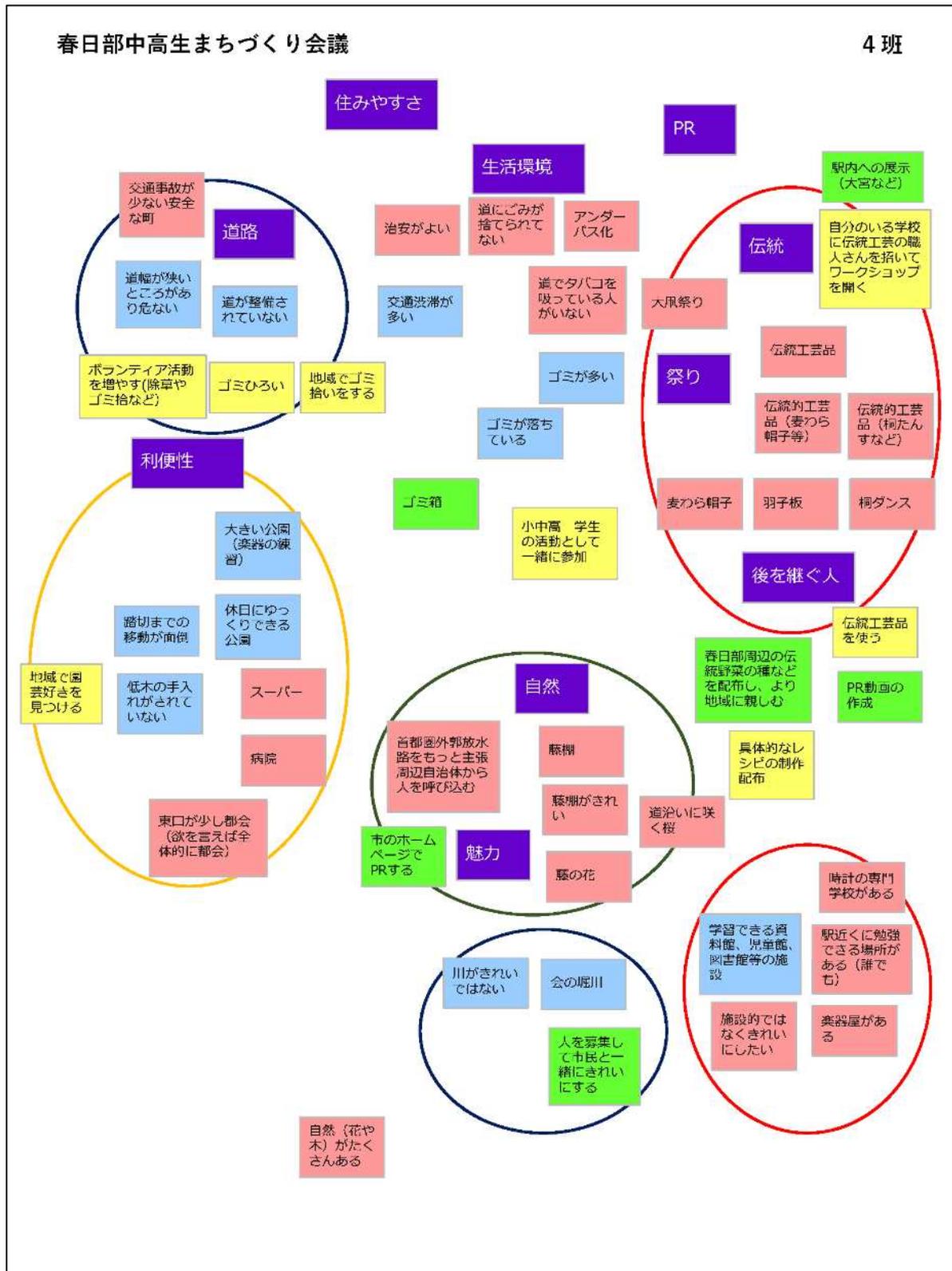
- ・ 差別、いじめをなくす
- ・ ジェンダーや障がい者などで周りの人たちを理解しようとする
- ・ （食べ物）給食への感謝を忘れずに
- ・ 小さい子に伝統のことを教える

市役所ができること

- ・ ゾーン30を多くする(増やす)
- ・ 掃除やゴミ拾いを学校に依頼して、多数の生徒が参加する
- ・ 風力発電、太陽パネルを設置してほしい

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【4班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 交通事故が少ない安全な町
- ・ 自然（花や木）がたくさんある
- ・ 治安がよい
- ・ 首都圏外郭放水路をもっと主張し、周辺自治体から人を呼び込む

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 地域でゴミ拾いをする*（黄色の付箋）
- ・ 学習できる資料館、児童館、図書館等の施設*（赤色の付箋）
- ・ 大きい公園（楽器の練習）*（赤色の付箋）

市民ができること

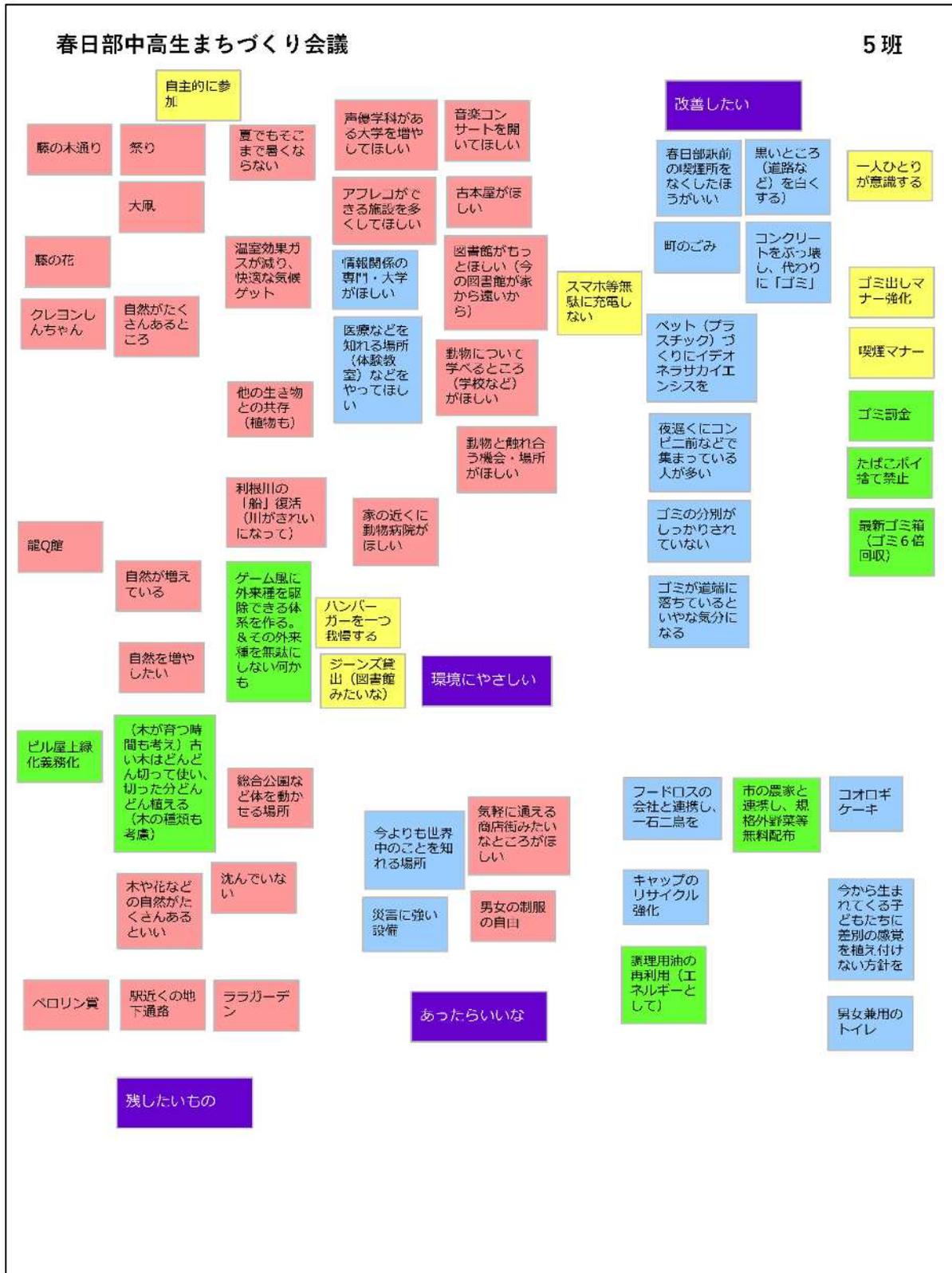
- ・ 自分のいる学校に伝統工芸の職人さんを招いてワークショップを開く
- ・ 小中高 学生の活動としてゴミひろいなど一緒に参加
- ・ ボランティア活動を増やす(除草やゴミ拾など)
- ・ 伝統工芸品を使う

市役所ができること

- ・ 春日部周辺の伝統野菜の種などを配布し、より地域に親しむ
- ・ PR 動画の作成
- ・ 人を募集して市民と一緒にきれいにする

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

【5班】



【意見抜粋】 ※各班において議論の中心となった、特色のある意見を抜粋しています。

理想的なまちのイメージ

- ・ 温室効果ガスが減り、快適な気候ゲット
- ・ 利根川の「船」復活（川がきれいになって）
- ・ 木や花などの自然がたくさんあるといい

理想のまちを実現するための改善策

- ・ 今から生まれてくる子どもたちに差別の感覚を植え付けない方針を
- ・ キャップのリサイクル強化
- ・ 災害に強い設備

市民ができること

- ・ ゴミ出しマナー強化
- ・ 自主的に参加
- ・ 一人ひとりが意識する*（青色の付箋）

市役所ができること

- ・ 最新ゴミ箱（ゴミ6倍回収）
- ・ ビル屋上緑化義務化
- ・ 市の農家と連携し、規格外野菜等無料配布

※意見抜粋と付箋紙の色が異なる場合に限り、（ ）に左ページ付箋紙の色を示しています。

第3章. まちづくり会議まとめ

(1) SDGsの意見分類

17ゴール	意見抜粋
 <p>1 貧困をなくそう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児で困ったり、行き詰ったときに相談に行きやすい（虐待がなくなる）[市民] ・ 児童の貧困の解消 [市民] ・ こども食堂の運営（NPO 枠）[市民] ・ 食品ロスを減らす [市民]
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食完食を食育教育として市内小中学で進めてほしい[市民] ・ フードロスの会社と連携し、一石二鳥を [中高生] ・ （食べ物）給食への感謝を忘れずに [中高生] ・ ご飯を残さない [中高生]
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療のデジタル化[市民] ・ 健康で長生きできるまちづくり[市民] ・ 医療や福祉に関する制度、施設が整っている [中高生] ・ 古利根川沿いでジョギング 健康づくりの場に[市民] ・ 市民の意識啓発のため、「健康」をテーマに授業やセミナーを開催する [中高生]
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上に向けて、地域の人材を活用（ボランティア）[市民] ・ 彫刻等の美術品を街に増やす[市民] ・ 春日部を知ることができる教育の実施[市民] ・ 図書館の本のラインナップをもっと増やしてほしい [中高生] ・ 幅広く学べる大学がある(規模の大きい) [中高生]
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もが個性を認められるまち[市民] ・ 性教育を幼少期から行う[市民] ・ ジェンダーや障がい者などで周りの人たちを理解しようとする思いを育む[市民] ・ 多目的トイレの設置 [中高生]
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道やシャワーの水はこまめに止める[市民] ・ マンホールにしんちゃんデザイン[市民] ・ 川がきれいで、水辺に集まることができる[市民] ・ 川がきれいになって、利根川の「船」復活[中高生]

17ゴール	意見抜粋
<p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車の利用が多いまち（CO2削減）[市民] ・ 地球にやさしい脱炭素の街[市民] ・ 夏は薄着、冬は厚着で冷暖房の使用を控える[市民] ・ スマホ等無駄に充電しない [中高生] ・ エネルギーとして調理用油の再利用する [中高生]
<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数体験労働で自分の適性を理解できる機会を設ける[市民] ・ 定年を過ぎても働ける労働環境の整備[市民] ・ 助成金などの個人が開業しやすい仕組みづくり[市民] ・ 市内の働き手を優先的に雇用する[市民] ・ 自分の役割に集中ができ、能力が発揮できる職場で働く[市民]
<p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民対象にアイデアコンテスト→商品化[市民] ・ 外国人を対象にした作物実習[市民] ・ 伝統的な産業（麦わら帽子、桐たんすなど）を他の地域に発信していく [中高生] ・ 自分のいる学校に伝統工芸の職人さんを招いてワークショップを開く [中高生]
<p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な世代が住みやすいと思える環境（交通、買い物など）[市民] ・ 見て見ぬふりをしない[市民] ・ 人種差別なくすため挨拶、まわりの人と会話をする[市民] ・ 今から生まれてくる子どもたちに差別の感覚を植え付けない [中高生]
<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンパクトなまちづくり（1か所ですべてできる）[市民] ・ 古利根川岸だけでなく、緑や遊歩道増やす[市民] ・ 住みよさと防災安全対策が整っているまち[市民] ・ インフラと生活道路の整備[市民]
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみを捨てずにアートにする[市民] ・ 清掃活動⇒マナー訴求すてない。[市民] ・ ゴミを徹底リサイクル[市民] ・ 月一回市全体でゴミひろいなどをしたい[市民]
<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏外郭放水路や龍Q館の更なる有効利用[市民] ・ （木が育つ時間も考え）古い木はどんどん切って使い、切った分どんどん植える（木の種類も考慮）[中高生] ・ 道路沿いに木を植える [中高生]

17ゴール	意見抜粋
 <p>14 海の豊かさを 守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古利根川の自然を守り活かす[市民] ・ 水害がないまちづくり[市民] ・ 川のゴミを減らしていく [中高生] ・ 古利根川をきれいに保つため、ゴミひろいなどを自分たちがする[市民]
 <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の保全をする場所を決める、線引きをする[市民] ・ 田んぼや畑などの豊かさを残す [中高生] ・ 生態系を壊す農薬、除草剤使用の禁止[市民] ・ 古利根川沿いに野鳥がいる (20種類)。自然を残してほしい [市民]
 <p>16 平和と公正を すべての人に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリによる情報共有ができていく (情報格差がない) [市民] ・ 近治安がよい [中高生] ・ 無駄な財源がないか見直しを求める[市民] ・ 社会的弱者を守る条例等の整備[市民]
 <p>17 パートナリシップで 目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋台風景・花火を写真でPR(ネットを有効活用) [市民] ・ クレヨンしんちゃんを中心とするアニメによる町おこし [市民] ・ 私たちが実際に体験して、伝統ものを伝承していく [中高生] ・ 掃除やゴミ拾いを学校に依頼して、多数の生徒が参加する [中高生]

(2) 基本目標ごとの意見分類

基本目標1 [子育て・教育]

子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち

- ・ 子どもの笑顔が見える春日部[市民]
- ・ 働いて子育てしやすいまち。三世代が暮らしてゆくまち[市民]
- ・ 託児所が色々なところにある[市民]
- ・ 複数体験労働で自分の適性を理解できる機会を設ける[市民]
- ・ 小学生の時から英語を学び、ALTの先生との交流を深める [中高生]
- ・ 幅広く学べる大学がある(規模の大きい) [中高生]
- ・ 男女の制服の自由 [中高生]
- ・ 今から生まれてくる子どもたちに差別の感覚を植え付けない [中高生]

基本目標2 [福祉・保健・医療]

いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち

- ・ 体も心も健康でいられるまち[市民]
- ・ 両親が安心して暮らせる[市民]
- ・ 災害医療の充実[市民]
- ・ 高齢者も安全に暮らしやすい[市民]
- ・ 医療や福祉に関する制度、施設が整っている[中高生]
- ・ 最先端の医療を受けられる場所がある[中高生]
- ・ 医療などを学ぶ場所(体験教室)などがほしい[中高生]

基本目標3 [市民参加・文化・スポーツ] 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち

- ・ 江戸時代の宿場町で昔は栄えたことをアピール[市民]
- ・ クレヨンしんちゃん等アニメ等、カルチャー発信[市民]
- ・ 伝統工芸なまち(麦わら帽子、桐ダンス、羽子板) [市民]
- ・ 若い人と大人がモノ作りを通してコミュニケーション[市民]
- ・ 学習できる資料館、児童館、図書館等の施設 [中高生]
- ・ 大風文化や粕壁の街並みを残したい [中高生]
- ・ 美術館・博物館等芸術文化に触れられるところを作る [中高生]

基本目標4 [環境・防災・生活]

恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち

- ・ 住みよさと防災安全対策が整っているまち[市民]
- ・ 太陽エネルギーの活用が増えている[市民]
- ・ 多くの水田 生物が残るまち[市民]
- ・ 防災についての知識を楽しみながら学べる[市民]
- ・ ホタルがみられるまちづくり [中高生]
- ・ 道にごみが捨てられてない [中高生]
- ・ 自然(花や木)がたくさんある [中高生]

基本目標5 [観光・産業・経済] 地域の資源を活かした魅力あふれるまち

- ・ 家具・帽子など地場産業が元気[市民]
- ・ ”藤の花”の街としてアピール[市民]
- ・ クレヨンしんちゃんを中心とするアニメによる町おこし[市民]
- ・ 駅周辺以外の観光地のアクセス強化(果樹園・放水路・道の駅) [市民]
- ・ 古利根川沿いの桜並木もっと知ってほしい [中高生]
- ・ 麦わら帽子や大凧などの伝統品をもっと強調している街 [中高生]
- ・ 気軽に通える商店街みたいなのがほしい [中高生]
- ・ 春日部の藤通りの藤がとてもきれいなので残していきたい [中高生]

基本目標6 [都市基盤] 人々が集い、にぎわいのある快適なまち

- ・ 春日部駅の交通の利便性を活かす[市民]
- ・ 車を持たなくても暮らせるまち[市民]
- ・ 多様な世代が住みやすいと思える環境 (交通、買い物など) [市民]
- ・ 空き家、空き物件対策 [市民]
- ・ 都市へのアクセスが容易 [中高生]
- ・ 休日にゆっくりできる公園 [中高生]
- ・ 交通事故が少ない安全な町 [中高生]
- ・ 駅などが混んでいるので、他にも移動手段・交通機関を増やしてほしい [中高生]

基本目標7 [行財政] 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち

- ・ ふるさと納税商品の良品化[市民]
- ・ デジタル化が進んだ町[市民]
- ・ 情報や活動が入手しやすい積極的に開示する仕組み[市民]
- ・ 財源・税金等が効率的に使われている街[市民]
- ・ クレヨンしんちゃんでもちおこし[市民]
- ・ 地球にやさしい脱炭素の街